

(11月22日)

教育長メッセージ

～とくしまアラート 感染警戒・前期 レベル2に引き上げ～

日頃は、本市の教育推進にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

日本全国で新型コロナウイルス感染者数が増え、感染再拡大防止に向け、本県も11月14日(月曜日)からとくしまアラートのレベルが上がりました。

現在、園・学校では「基本的な感染防止対策」に加え、28日月曜日までを目途に、教職員は集中的に任意で週3回の「抗原定性検査」を実施しています。社会経済活動の大幅な緩和で、学校教育も地域の状況に応じて活動し、地区文化祭の再開や県中学校総合文化祭の舞台発表などが実施されています。これから修学旅行を実施する学校もあります。継続して、園児児童生徒・教職員に十分な感染症対策を講じた上で、学習活動や学校行事、部活動などに取り組んでまいります。

さて、8日(火曜日)の天体ショー(「皆既月食+惑星食」)について、たくさんの学校が児童生徒に紹介したこともあり、この自然現象を楽しめた人が多かったと聞いています。これを機に自然科学に興味を持つ人が増えれば嬉しい限りです。

また、16日(水曜日)には「アルテミス計画(約半世紀ぶりに人類を月面に送る月探査計画)」の初号機打ち上げ成功のニュースが届きました。宇宙船「オリオン」に搭載された皆さんの名前は、月を周回して約25日後に太平洋に着水する予定だそうです。想像を膨らませながら、自分が搭乗したつもりで宇宙旅行を楽しんでほしいと思います。

機会があれば、タブレット端末でNASA(米航空宇宙局)やJAXA(宇宙航空研究開発機構)のホームページ、「アルテミス計画」を検索してみてください。宇宙への興味や月への関心がわいてくるかもしれません。

紅葉の深まりは、我が国の四季の移ろいを感じさせてくれます。今学期もあと1ヶ月少々を残すのみとなりました。ご家庭では、お子様の新型コロナウイルス感染防止のため、基本的な感染予防を心がけた生活をされていることと拝察いたします。今後、新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザの同時流行や風邪も心配されています。今一度、新型コロナウイルス感染症については、厚生労働省の「基本的対処方針に基づく対応」をご覧ください。幸いです。

徳島市教育委員会 教育長 松本賢治